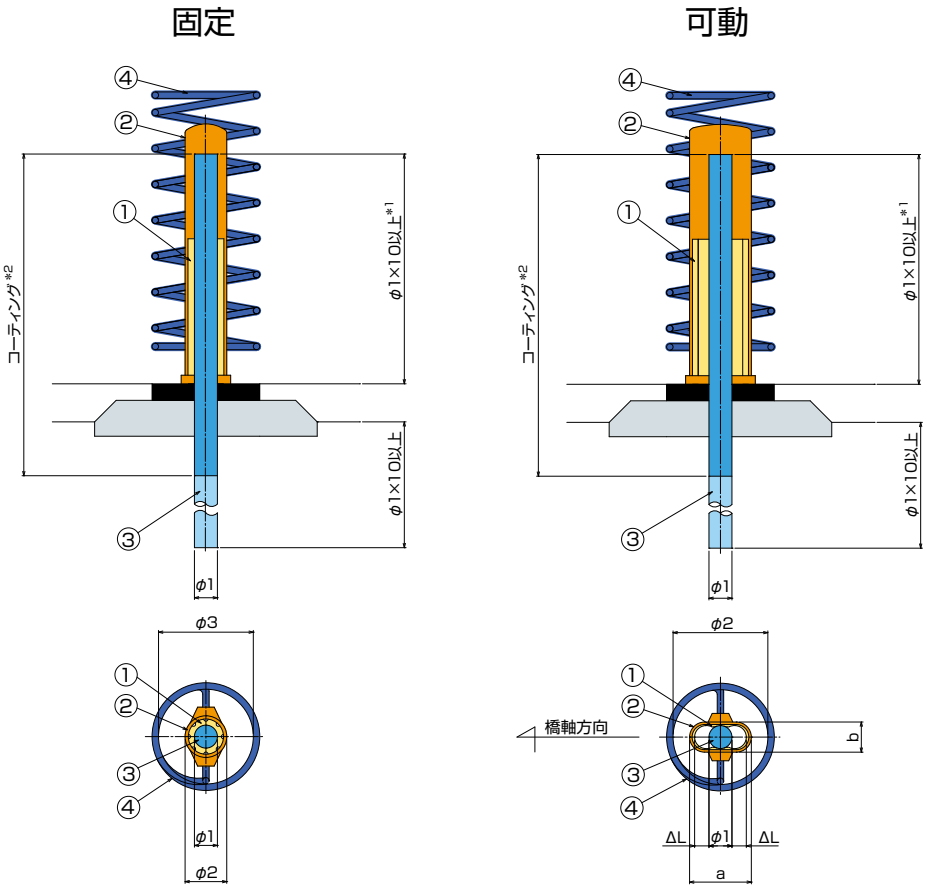
ST式防蝕アンカー装置

はじめに

橋梁の変位拘束構造、落橋防止構造の多くにアンカーバー方式が採用されていますが、構造に対して厳しい精度が要求されています。従来の充填材を注入するアンカーバー方式は対応が難しく、施工等の不備によるアンカーバーの腐食や周囲のコンクリートのひび割れなどがしばしば発生しています。弊社は、従来の問題を解決する方法として、充填材の注入を必要としないゴムパッキンによる保持構造を考案し、完全防蝕構造としたＳＴ式防蝕アンカー装置を開発しました。

■ 構造図



■ 標準仕様

①	保持パッキン	合成ゴム
②	アンカーキャップ	PE+PP又はFRP、SS400
③	アンカーバー	SS400又はS35CN
④	スパイラル筋	SR235

＊1 アンカーバーの埋込長は設計により変更が可能です。
＊2 アンカーバーの上部工側の防錆処理はSGめっき+ナイロン12(SGN12)です。

ST式防蝕アンカー装置

特　長

1. アンカーバーにナイロンコーティング処理を施し、キャップには高密度ポリエチレンまたはＦＲＰを使用することにより完全防蝕構造を実現します。
2. ナイロンコーティングしたアンカーバーを使用することにより、充填剤の注入が不要となり、施工作業が大幅に省力化できます。
3. アンカーバーの位置設定が簡単であり、施工不備によるアンカーバーの腐食やコンクリートのひび割れといった不具合を防止します。

■ 型格表

固定

(mm)

型　格	アンカーバー	アンカーキャップ	スパイラル筋
	φ1	φ2	φ3
F25D	25	48	150
F28D	28	48	150
F32D	32	58	150
F36D	36	58	150
F38D	38	58	150
F42D	42	70	150
F46D	46	70	150
F50D	50	79	150
F55D	55	79	150
F60D	60	89	150
F65D	65	89	150
＊F70D	70	101	200
＊F75D	75	101	200
＊F80D	80	101	200
＊F85D	85	113	200
＊F90D	90	113	200
＊F95D	95	139	200
＊F100D	100	139	200
＊F110D	110	139	200
＊F120D	120	152	200
＊F130D	130	152	200

可動

(mm)

型格	アンカーバー	移動可能量	アンカーキャップ		スパイラル筋
	φ1	ΔL	a	b	φ2
PM25D	25	35	126	46	150
M25D		40	126	46	150
PM28D	28	35	126	46	150
M28D		40	126	46	150
PM32D	32	35	126	46	150
M32D		50	156	56	180
PM36D	36	30	122	62	150
M36D		50	156	56	180
PM38D	38	30	122	62	150
M38D		50	156	56	180
PM42D	42	30	122	62	150
M42D		50	168	68	200
PM46D	46	35	141	71	200
M46D		50	168	68	200
PM50D	50	35	141	71	200
M50D		55	188	77	200
PM55D	55	35	141	71	200
M55D		55	188	77	200
PM60D	60	40	165	85	200
＊M60D		75	243	92	300
PM65D	65	40	165	85	200
＊M65D		75	243	92	300
＊M70D	70	75	243	92	300
＊M75D	75	80	267	107	350
＊M80D	80	80	267	107	350
＊M85D	85	80	267	107	350
＊M90D	90	85	292	122	400
＊M95D	95	85	292	122	400
＊M100D	100	85	292	122	400
＊M110D	110	95	342	152	400
＊M120D	120	95	342	152	400
＊M130D	130	95	342	152	400

※プレテン桁では、スパイラル筋が使用できない場合もありますのでご了承ください。
＊は受注製作となりますので、納期等につきましては御問い合せください。

東京ファブリック工業

支　店

札　幌　盛　岡　仙　台　宇都宮　新　潟　東　京　横　浜　名古屋
金　沢　京　都　大　阪　高　松　広　島　福　岡　鹿児島

お問い合わせ先

本　店　〒163-0429　東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階
URL：https://www.tokyo-fabric.co.jp/

本カタログの仕様は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。　掲載の記事･写真･イラスト等を無断で複写したり他に転載する事をお断りします。

2024.5.1